

令和4年度事業報告

公益財団法人 水戸育英会

1 旧学生寮取壊しと新学生寮の建築及び完成引渡し

- 1) 令和4年度は、前年度の理事会、評議員会で承認を受けた旧学生寮の取壊し及び新学生寮建築に関する契約実行の年であった。
- 2) 令和4年3月末日に旧寮閉鎖、4月旧寮内の図書その他一切の動産類移転の後、旧寮取壊着工、続いて新築工事着工が予定通り開始した。工事続行期間中は、毎月1回のペースで工事の進行確認、必要事項についての協議のため、設計者、工事施工業者及び水戸育英会による三者会議が継続的に持たれた。
- 3) この間、令和4年7月28日には売却土地（230坪）に関し、土地売買契約書の約定どおり、買主（トーセイ株式会社）への土地引渡を売買代金残額の受領と引換えに実行し、買主への所有権移転登記を了した。
- 4) 新学生寮の建築は順調に運び、予算的にも日程的にも計画の範囲内に於て完成し、令和5年2月末日契約の定めどおりの引渡を受けた。
- 5) 新学生寮の敷地入口附近に、水戸徳川家（当法人総裁）から「烈公梅」、「虎の尾」二株の梅の木が寄贈され、これの植栽を完了した。
この経緯については、別途新寮玄関口に掲示した「学生寮新築の記」に記されている。

2 新学生寮の運営開始

- 1) 新学生寮については、令和5年3月中に法務局への必要事項の登記を完了した。登記事項の概要は以下のとおりである。

所在	世田谷区上用賀四丁目173番地1		
家屋番号	173番1の2		
種類	寄宿舎	構造	鉄筋コンクリート造陸屋根3階建
床面積	1階	553.21㎡	2階 497.53㎡ 3階 276.39㎡
附属建物	ゴミ置場	4.71㎡	物置 3.20㎡
所有者	公益財団法人水戸育英会		
- 2) なお、上記建物に関し、当法人として必要な非課税、減免申請を世田谷都税事務所に提出した。
- 3) 令和4年度は、令和4年4月1日から令和5年2月末日まで新寮建築期間中として学生寮の運営を停止したが、同年度は3月1日から同月末日まで1カ月のみ新寮の運営を行ったこととなる。運営開始時の塾生は、4年生は退寮見込み、1年生は募集をしなかったこともあり、13名でのスタートとなった。新寮生の1カ月当りの負担額は、朝夕2食付65,000円と決定された。

食事提供に関しては、令和5年3月1日付で、有限会社フードスタッフサービス（東京都豊島区池袋3丁目所在）との間で、食堂業務委託契約を締結した。

3 令和5年度新入寮生の募集・選考結果

- 1) 新学生寮は、実質上は令和5年4月から通常の運営を目指すこととなるので、令和4年度中に新入寮生の募集を開始する必要があった。
そこで募集要項等を作成、新大学1年生、2年生合計30名程度を募集することとし、募集方法は募集要項をホームページに掲載するほか、令和4年10月茨城県下の高校へ送付した。更に12月から翌2月に数回、茨城新聞及び読売新聞（茨城版）に広告し、また県内主要自治体の広報誌への広告も実施したうえ、下記の日程で選考した。

応募期間：令和4年11月20日～令和5年3月10日

選考日 第1回令和5年3月4日（土） 第2回3月11日（土）

その結果合計30名の応募があり、辞退者を除く全員の面接を行い、審査の結果、3年生合格者1名、2年生の合格者7名、1年生の合格者19名、計27名の合格者を決定したところ、1年生の中から4名の辞退者があり、3月中に合計23名を確定採用した。結果的に募集に満たないため、追加募集を9月末日までの間行うことを決め、直ちにホームページにその旨掲載公表した。

- 2) なお入寮生の選考については、出身高校の調査書、当会所定の身上調書を提出させ、理事長委嘱の理事・評議員で構成する選考委員会の合議により選出し、理事長が最終決定した。選考には寮生代表4名を立会わせて委員会に推薦する方法をとっている。

4 庶務の概要

- 1) 役員名簿・・・別添資料のとおり

- 2) 雇人 桑澤明彦・・・寮及び寮生に関する庶務・寮全般の保全管理を担当

- 3) 食事提供方式

前記有限会社フードスタッフサービスとの業務委託契約に基づく方法をとる。（令和4年度は1ヶ月のみ）

- 4) 会議

- ① 令和4年5月14日（土）理事会

令和3年度事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録について審議し承認された。

併せて令和5年5月29日（日）評議員会の招集を決定した。

- ② 令和4年5月29日（日）評議員会

令和3年度事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録について審議し、承認された。

任期満了による理事、監事の選任が行われ7名の理事、2名の監事が重任した。

③ 上記同日理事会が開催され、理事長、常務理事の重任が選定された。

④ 令和5年3月25日（土）理事会

令和5年度事業計画、収支予算書及び資金調達等の見込みについて審議承認され、評議員会の招集を決定した。

⑤ 令和5年3月25日（土）評議員会

令和5年度事業計画、収支予算書及び資金調達等の見込みについて審議承認された。

5) 各種届出等

① 令和3年度事業報告及び収支計算書等を令和4年6月6日東京都知事宛に電子で提出した。

② 令和4年5月31日、理事、監事、代表理事の変更登記申請をした。

③ 令和5年度事業計画書及び収支予算書等を令和5年3月25日東京都知事宛に電子で提出した。

④ 情報公開

水戸育英会ホームページに、定款、役員名簿、令和3年度事業報告書、貸借対照表、令和4年度事業計画及び収支予算書を掲載した。

5 学生寮建築工事中のその他の状況

1) 在籍学生の指導・援護

学生寮工事期間中他へ転居していた在籍学生に対し、東京での修学を援助するために、毎月第3金曜日に育英会の役員（理事長、学監、副学監）が、塾長以下の学生自治委員と仮事務所で直接面談を行ったほか、四半期毎に、学生の自治会であるオンライン方式による塾生会に出席して、全学生に対し指導援護を行った。

2) 学生の行事

恒例のテニス大会、ソフトボール大会、塾祭、旅行などは中止したが、卒業生歓送会は、オンライン方式により実施した（令和5年2月17日）

3) 水戸育英会会報の発行

水戸育英会の会報である「塾友44号」を作成し、令和5年2月に学生及びその保護者、塾友（OB）に送付した。今号も学生の手稿を充実させたほか、塾友からの投稿、水戸塾の現況等が掲載された。

4) 学生寮新築記念誌発行の準備

塾友会に委託して上記記念誌の発行作業が継続された。

この記念誌は、令和5年5月28日（日）に開催予定の新築祝賀会に向けて完成させて、塾友その他関係者に広く配布予定である。また、この記念誌は今後の寮生募集のための広報にも活用することとなっている。

5) 講演会、見学会の中止

塾友と学生の懇親を深めるために例年開催してきた講演会及び見学会は新寮建築工事中の特殊事情もあり中止した。

6 事業報告の付属明細書

事業報告の内容を補足する事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。

以上